

笑顔あふれるまちづくり

いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員

NO.282. 2007. 1. 28.

武蔵小山駅東地区開発

街づくりに問われる区の問題

いいぬま一般質問06年11月

小山3・6の開発が進んでいます。税金を投入しガイドラインをつくった都も区も一度の説明もせず、ABCブロックと駅前開発に再チャレンジしています。区役割、責任を問いました。



**19階建てマンション林立！
誰が仕掛けた誰のための開発？**

開発を進める地権者は40数名から20数名に減っているとの事。共同事業者の三井不動産が販売準備を進めています。情報公開で議事録を手に入れ驚きました。

「開発がやり易い区」と開発業者に褒められる区であることがわかります。

**武蔵小山らしさとは？
この街の将来像は**

都のしやれ街条例施行直後ブロック代表10名と区の見交換の場で、担当職員は「区としては都の中で最初にこの条例を使っていきたくない。急がないとタイミングを逸してしまう。一方あまり慌てるのと反発がある。区が勝手に作ったと言うのでは困るのでできる限り意見をいただきたい」と発言。

商店主は「自由が丘や目黒に流れた客を呼び戻したい。日本一のビルを建て日本一の武蔵小山にしたい」と期待を寄せています。気持ちは痛いほどわかります。そうであれば近隣商店街も含め広く分析が必要ではないでしょうか。ところが区は人口の推移、将来予測などまちづくりに必要な調査を行わず「地域経済の活性化に期待」失敗したら「地域住民の方々の責任」と答弁を繰り返し、税金3億2千万円（増額の可能性大）投入の責任を感じていません。武蔵小山駅前広場の整備が始まります。武蔵小山らしい街の図面をみんなで作るようではありませんか。意見が対立して当たり前に住民が主役で語り合います。区は調整役に徹すべき。



自民・公明・民主の
政務調査費不正使用問題

緊急報告会

1月29日(月) 午後7時～
荏原第5区民集会所
第1集会室

品川区議会の政務調査費をめぐる問題は、マスコミ報道にあるように「横領」「詐欺」など犯罪行為の疑惑まで指摘されるにいたっています。議会で調査が始まっていますが、共産党としては、不正使用の真相解明のため「100条委員会」の設置を求めています。区議会を正常化するのは区民の世論です。ぜひ御参加を。

主催 日本共産党品川区議団
連絡先 5742-6818

区政報告聞きに来てください

2007年新春のつどい

2月3日(土) 夕方6時30分から9時
荏原第一区民集会所第一集会室
(一番通り東急ストアの上)

手作りの料理、飲み物、お楽しみの演奏、そして地域の交流。みなさんに元気になっていただきます。どなたでもお気軽にご参加ください。

参加費 1人1,500円(ご同伴は2,000円)
青年と70歳以上の方は1,000円
お子さんは無料です。ご家族でどうぞ!

主催 いいぬま雅子事務所と地域後援会

申し込みは事務所まで(留守電の時は連絡先
をお願いします)

無料法律相談は1月26日(金) 午後6時から8時 いいぬま雅子事務所にて お気軽に電話予約をしてください。